

平成29年7月10日（月）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

平成29年度第1回 関東地方整備局事業評価監視委員会の開催結果について

関東地方整備局では、平成29年7月7日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議結果は、別紙のとおりです。

※配付資料については、[関東地方整備局ホームページ](#)でご覧下さい。

関東地方整備局HP(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) → 社会資本整備 → 関東地方整備局における公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ
茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、
長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）

FAX. 048-600-1372

企画部 技術企画官

おしだ かずお
押田 和雄（内線3126）

企画部 企画課 課長補佐

もりや たけし
守谷 武史（内線3153）

(別紙)

平成29年度第1回 関東地方整備局事業評価監視委員会
審議結果

1. 日 時 平成29年7月7日(金) 15:00～
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」
3. 出席者

[委員長]

朝倉 康夫 (東京工業大学環境・社会理工学院教授)

[委員]

池邊 このみ (千葉大学大学院園芸学研究科教授)

楓 千里 (株式会社 JTB パブリッシング取締役法人情報事業部長)

加藤 一誠 (慶應義塾大学商学部教授)

加藤 浩徳 (東京大学大学院工学系研究科教授)

蟹澤 宏剛 (芝浦工業大学工学部建築工学科教授)

田中 規夫 (埼玉大学大学院理工学研究科教授)

横木 裕宗 (茨城大学工学部都市システム工学科教授)

若松 加寿江 (関東学院大学理工学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 泊、副局長 高田、副局長 上田、総務部長 岸、
企画部長 東川、道路部長 丹羽、用地部長 藤川 他

[東日本高速道路株式会社]

関東支社 建設事業部長 堀

4. 審議結果

(1) 挨拶

関東地方整備局長

(2) 審議

- 1) 平成29年度の事業評価監視委員会における審議の進め方
・事務局より説明された審議の進め方です承する。

2) 再評価

対応方針(原案)の審議(道路事業6件)

- ・事務局が説明した再評価案件6件は、対応方針(原案)のとおり了承する。

<評価対象事業>

事業区分	事業名	事業主体	対応方針 (原案)	審議結果
道路	東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）	関東地方整備局 東日本高速道路株式会社	継続	了承
	中部横断自動車道（八千穂～佐久南）	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道1号 新湘南バイパス	関東地方整備局 中日本高速道路株式会社	継続	了承
	一般国道6号 新宿拡幅	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道14号 両国拡幅	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道51号 成田拡幅	関東地方整備局	継続	了承

<委員からの主な意見等>

- ・ 東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）については、以下の付帯意見をもって原案どおり継続とする。
 - ① 供用開始年次については、今後、実際の事業の進捗状況を踏まえて、開通目標を決定、公表するとしているが、出来るだけ早期の供用を図ること。
- ・ 中部横断自動車道（八千穂～佐久南）については、以下の付帯意見をもって原案どおり継続とする。
 - ① 平成29年度内供用に向けて、適正な予算管理及び工程管理に努めること。また、他の事業も同様に適正な予算管理及び工程管理に努めること。
 - ② 供用後にストック効果がより一層発現されるよう、地元とも連携するよう努めること。